ふつうの人ほど素晴らしいのだから。

一の宮の「みや」、美しくの「び」。なにか付加価値をの「+1」。「ふつうの人ほど素晴らしいのだから、その人びとの力を出し合ってやれることをやろう」と森下幸美さんが中心となって始めたのがこの会だ。フリーマーケットを開催し、交流の場を広げた。津軽三味線やジャズのコンサートを開催し、人のこころを惹きつけた。活動はさまざまだが、現在の中心は石鹸づくり。阿蘇の水と、油と、みかんの皮による環境にやさしい石鹸を主婦感覚でせっせと作り、広めていく。まちの、人の、いろいろな宝をむだにしない、それがつまりプラスワンだ。

みやび+1　森下幸美

夫の好きなどぶろくも手づくりで。

大観峰のふもと、一軒の古民家がたたずんでいる。落葉高木ヤマボウシを名に取った郷土料理の店「阿蘇乃やまぼうし」。女将の阿部かちみさんは、ずっとつづけてきた農業・畜産業も手を抜かず、そのうえで店の営業に精を出す。清い水、無農薬合鴨米、あか牛といった阿蘇の恵みを素材に手づくりの料理。店造りは建築業の夫が腕をふるった。とりわけ囲炉裏は名作だ。妻の女将は、なんとどぶろく作りの名手でもある。懸命に勉強し、厳しい審査も受ける本格モノを作ろうと一念発起したのは、そもそも「主人が好きだから、飲ませてあげたくてね」。

阿蘇乃やまぼうし
阿部かちみ

いちばんの幸福は、ありがとうって言っていただけること。

田園地帯にゆったり広がる内牧温泉街。「この大きな風景といっしょに仕事できるのがうれしいです」。阿蘇プラザホテルの働き者、前田礼子さんは朝日のような笑顔でそう言う。四つの風呂のどこからも寝仏（釈迦涅槃像）にたとえられる阿蘇五岳が望める。「私も毎日見ています。その日その日の表情がちがいます」。よいおもてなしとは、できるかぎりのことをしてしかも出しゃばらないこと、そう思っている。「未熟で、とても理想のようにはいきませんけれど」。帰路に立つお客さまが、こころからありがとうって言ってくださったときが、最高の幸福。

阿蘇プラザホテル　前田礼子

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然 zen
Aso City

- 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド－然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。
- 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

※ 掲載された内容は取材時のものです。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
（阿蘇市観光課）
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

阿蘇 平成 28 年 12 月号
public relations magazine No.143

今月の主な内容・CONTENTS

4 熊本地震から７カ月―。**被害状況まとめ**

6 **市政報告会 質疑応答 Q&A**

14 **阿蘇広域行政事務組合 平成 27 年度決算報告**

15 **年末年始の各種お知らせ**

16 **人事行政運営状況**～市職員の給与などを公表します～

18 **まちの話題**

22 **市役所からのお知らせ**

26 **暮らしの情報**

28 **人権作文** 内牧小学校６年 村岡侑空さん

29 **阿蘇市病院職員採用試験 ほか**

30 **阿蘇医療センター通信 No.14**

31 **図書館へ行こう！**

32 **くらしカレンダー＆お慶び寄付**

34 **サイクルツーリズム**

35 **地産地消クッキング** しし味噌煮込み鍋
さわやかフレッシュマン 大塚ちなみさん（肥後銀行宮地支店）

36 **阿蘇ユネスコジオパーク探訪**

今月号の表紙

トリックアートなどを楽しむ錯覚美術館 in 阿蘇が 11 月 13 日、14 日の両日、阿蘇体育館で開かれ、多くの来場がありました。

地震からの復興を願い市民に元気になってもらおうと岡山旭川ロータリークラブが企画。床に描かれた壁画を鏡に映しだす作品（写真）など、約 45 点の作品が展示され、来場者は、科学の不思議を目の当たりにしながら、楽しんでいました。

市役所からのお知らせ

●１２月３日から１２月９日は「障害者週間」です [P22]
●【国保からのお知らせ】医療費高騰で赤字が続いています [P23]
●平成２９年度 放課後児童クラブ入所のご案内 [P24]
●ご自身の固定資産についてしっかりと把握されていますか？ [P25]

暮らしの情報

▷阿蘇市長選挙の立候補予定者説明会
▷平成 29 年阿蘇市成人式
▷林業退職金共済制度（林退共）
▷吹付けアスベストに関するアンケート調査
▷患者搬送サービスをご存知ですか？
▷放送大学４月生募集
▷自然とふれあう体験会～ミニ門松づくり～
▷第 11 回阿蘇市民チャリティーゴルフ大会結果集
▷納税が困難な場合はご相談ください

夢を追いかける青少年の声を届けます ―

夢を追いかけて

僕の夢は料理人です。僕が食堂の手伝いをしている時、料理を食べている人達は、みんな笑顔でした。

僕達は今年、地震を経験しました。避難所では食べ物が足りませんでした。そこで、僕のお母さん達がおにぎりを作り、僕とお父さんで避難所に届けました。みんなから「ありがとう。」の言葉をもらいました。

僕はいろいろな人を笑顔にできる料理人になりたいです。

今村 優作

いまむら ゆうさく／内牧小学校・６年

chase a dream No.34 Yusaku Imamura